

# 第八回高校生国際シンポジウム結果速報

グランプリ・文部科学大臣賞：佼成学園高等学校      カルシウムがザリガニに与える影響      藤山 慶人

スライド発表

分野名	順位	学校名	タイトル	発表者			
①人文科学・教育	最優秀賞	佼成学園高等学校	天守の意匠としてなぜ鯨を据えたのか	上村 遼			
	優秀賞	鳥取県立倉吉東高等学校	英文理解への近道	浅田 真唯	尾崎 咲菜	徳本 七望	
	優良賞	大阪教育大学附属高等学校平野校舎	「女性の権利としての中絶」に対する高校生の認識および考察	高 仙芽	佐久間 悠	守口 まり	
②社会科学・環境・防災	最優秀賞	新潟県立津南中等教育学校	未来は変えられる「事前対策による減災」～自分事意識を育む防災教育～	富井 優花			
	優秀賞	東京学芸大学付属国際中等教育学校	これからの地域に必要な自治会とは？～首都圏ベッタウンの住宅地を対象として～	保科 瑛			
	優良賞	佼成学園高等学校	乳幼児連れの親が安心・快適に航空機を利用してもらうためには	奥田 太陽			
③数学・物理学	最優秀賞	芝浦工業大学柏中学高等学校	自己共振振り子の成立条件の解明	関 唯斗			
	優秀賞	東京都立大泉高等学校	JasperNet：顔動画像解析による日本語の発話予測	佐々木 俊輔			
	優良賞	鹿児島県立国分高等学校	ボルタ電池の放電後、電解液が黄色になる?!	大小田 拓生	岡村 香佳	中村 鈴菜	吉村 有結
④植物学	最優秀賞	横浜市立南高等学校	新たな藻類バイオマス！アオミドロの可能性を探る	西田 優美奈			
	優秀賞	市川学園市川高等学校	Creating Sanitizing Wet Wipes with Banana Stem Fiber and Cotton	衛 千尋			
	優良賞	ザイオン・クリスチャン・アカデミー・インターナショナル	スナゴケ（Syntrichia ruralis）の大気質改善能力の評価	宮城 ガブリエル アン	キールティ マユシャ		
⑤生物学	最優秀賞	<b>佼成学園高等学校</b>	<b>カルシウムがザリガニに与える影響</b>	<b>藤山 慶人</b>			
	優秀賞	安田学園高等学校	クロマルハナバチの雄蜂で生じる倍数化が行動特性に及ぼす影響	青山 庵			
	優良賞	鹿児島県立錦江湾高等学校	なぜ、ギンボシザトウムシはクモの巣に引っかかるのか？	瀬戸山 凌汰	野元 颯真	大川畑 星成	塩入 晴陽

ポスター発表

分野名		学校名	タイトル	発表者			
①人文科学	最優秀賞	新潟県立津南中等教育学校	「備える」を当たり前	上村 藍夏	坂口 成実	樋口 実夏	村山 未来
	優秀賞	宮城県仙台二華高等学校	水の精ウンディーネとヨーロッパ世界	齋藤 麗			
	優良賞	学校法人神村学園高等部	観葉植物と人との関わり～精神への影響～	上川 幸太郎	日置 英汰	有馬 はる	垂水 奈々歩
②教育	最優秀賞	新潟県立津南中等教育学校	吃音者への合理的配慮の検討	中澤 仁成			
	優秀賞	栃木県立佐野高等学校	ハンセン病差別問題をテーマとする授業におけるアクティビティの考案とその有用性に関する考察	若林仁瑛	清水健成	坂田公希	大山育夢
	優良賞	大阪府立岸和田高等学校	泉佐野市に塾の助成金を出してもらおう！	神藤 彩耶	柏木 京佳		
③社会科学・地域課題	最優秀賞	宮城県仙台二華高等学校	ベトナム塩害による経済的被害改善のための塩トマト導入の提案	村上 萌菜			
	優秀賞	鹿児島県立国分高等学校	若者と高齢者で作る持続可能な農業～LET'S ACTIVE 市 near～	藤井 香菜子	竹之下 綾音	中島 樹凜	
	優良賞	成蹊高等学校	子宮頸がんワクチンをめぐる新聞報道	丸山 佳凜	鶴町 莉央	田中 ゆり子	豊泉 智彩
④環境・化学・数学	最優秀賞	広島県立広島国泰寺高等学校	アサリを介したマイクロプラスチック摂取を防ぐための砂抜き時間の解明	彌永 岳人	佐々木 健心	高本 航平	村岡 諒太
	優秀賞	山梨県立甲府西高等学校	ホルムアルデヒドの吸収量が多い観葉植物ランキング	渡邊 愛子			
	優良賞	長崎日本大学高等学校	使い捨てカイロ及び使用済みマスクのリサイクル方法の可能性の検証	本村 日菜子			
⑤生物学	最優秀賞	安田学園高等学校	マルハナバチの死骸排除行動はコロニーの発達段階や死骸の雌雄に応じて死骸の認知過程が変化する文脈効果を示す	今枝 空	脇田 晃納環		
	優秀賞	鹿児島県立国分高等学校	鹿児島県における淡水性エビ類の最近の分布および抱卵状況	津崎 貴博	町田 征彦	川野 秀斗	田村 光明
	優良賞	東京都立大泉高等学校	油を塗布すると毛髪の引張強度の変化はどうか？	山本 初夏			

①総参加人数：795名（見学者含、2日間累計：1546名）

②都道府県：29都道府県

宮城県、山形県、栃木県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、山梨県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県、鳥取県、島根県、広島県、徳島県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

③発表校数：72校（見学を含めた参加学校数：79校）

宮城県仙台二華高等学校、山形県立山形東高等学校、栃木県立佐野高等学校、栃木県立矢板東高等学校、市川学園市川高等学校、八千代松陰高等学校、The American School in Japan、安田学園高等学校、学習院高等科、佼成学園高等学校、佼成学園女子高等学校、広尾学園高等学校、香蘭女学校高等科、三田国際学園高等学校、芝浦工業大学柏中学高等学校、成蹊高等学校、東京学芸大学付属国際中等教育学校、東京学芸大学附属高等学校、東京都立大泉高等学校、明星高等学校、横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校、横浜国立大学附属高等学校、公文国際学園、新潟県立津南中等教育学校、金沢大学附属高等学校、山梨県立甲府西高等学校、岐阜県立岐阜高等学校、静岡県立焼津中央高等学校、名城大学附属高等学校、名古屋経済大学市邨高等学校、三重県立津西高等学校、京都市立西京高等学校、近畿大学附属高等学校、高槻高等学校、大阪教育大学附属高等学校平野校舎、花園高等学校、大阪府立岸和田高等学校、追手門学院大手前高等学校、神戸大学附属中等教育学校、須磨学園高等学校、兵庫県立小野高等学校、兵庫県立姫路西高等学校、鳥取県立倉吉東高等学校、鳥取県立鳥取西高等学校、鳥取県立鳥取東高等学校、米子北斗高等学校、島根県立松江北高等学校、広島県立広島国泰寺高等学校、広島市立広島中等教育学校、広島女学院高等学校、徳島県立城南高等学校、高知学芸高等学校、福岡大学附属大濠高校、早稲田佐賀高校、長崎県立長崎東高等学校、長崎日本大学高等学校、熊本県立済々黌高等学校、熊本県立鹿本高等学校、宮崎県立宮崎大宮高等学校、宮崎県立高鍋高等学校、宮崎県立小林高等学校、鹿児島県立鹿児島中央高等学校、学校法人神村学園高等部、志学館高等部、鹿児島県立錦江湾高等学校、鹿児島県立甲南高等学校、鹿児島県立国分高等学校、鹿児島県立鶴丸高等学校、鹿児島高等学校、鹿児島修学館高等学校、ザイオン・クリスチャン・アカデミー・インターナショナル（見学参加：宮崎西高等学校・附属中学校、宮崎東高等学校定時制夜間部、佐賀大学教育学部附属中学校、神戸市立須磨翔風高等学校、尼崎市立尼崎双星高等学校、伊集院高等学校、熊本学園大学付属高等学校）

④総申し込み数：221（スライド発表：137、ポスター発表：84、総生徒数名：450名）

⑤書類審査通過数：114（スライド発表50：、ポスター発表：64）